

森林土木関連事業体との意見交換会の概要について

近畿中国森林管理局では、森林土木関連事業体の皆様と入札制度や公共事業の発注見通し等について情報及び意見交換を行うため、公募による計28社33名の方にご参加いただき、意見交換会を開催しました。概要は下記のとおりです。

記

1 実施日時等

令和2年2月21日（金）13:15～16:15 近畿中国森林管理局

2 意見交換会の内容

(1) 近畿中国森林管理局からの情報提供

①発注者綱紀保持について ②入札・契約制度に関する留意点等 ③公共事業の発注見通しについて ④林業・森林土木請負事業体等の労働安全について ⑤その他

(2) 意見交換

(参加者には事前アンケートで要望、意見をいただき、その内容を主な内容として意見交換を実施)

事業体の皆様からいただいた主なご意見等は次のとおり。

○入札不調の最大の要因は技術者及び作業員の不足と高齢化であり、人材確保の面から労務費を見直していただきたい。

○工事規模に見合った適切な工期設定を徹底していただきたい。

○発注ロットが大きすぎると工期内の完成が難しく入札参加できない場合がある。

○山間地域や積雪地域にある現場は工期の余裕が無く、余裕期間制度や週休二日制の取組が難しいため、早期発注（2～3月頃）を推進していただきたい。

○施工困難工事については、次回に参加する総合評価落札方式での評価点の加点に加え、当該工事での施工単価を上げていただきたい。

○入札不調の工事については、ヒアリング等を実施して具体的な施工単価の乖離等を調査し、改善していただきたい。



意見交換会冒頭の局長挨拶



森林管理局からの情報提供



参加者との意見交換

お問い合わせ先

〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-75 近畿中国森林管理局

計画保全部 治山課長補佐 太田垣克行 TEL 06-6881-3487
森林整備部 森林整備課長補佐 西田順次 TEL 06-6881-3512